

# 特別支援学校における地域への相談支援の在り方 X

## —相談部事業報告—

齋藤大地 田口悦津子 仲野真史 安永啓司

### I はじめに

2003年度に創設された相談部は、今年度で13年目となった。スタッフは、専任1名と幼稚園との兼任1名、小学部との兼任2名の計4名の体制であった。今年度も電話、メール、面接相談、巡回相談等を行った。以下、IIでは今年度の相談部の各事業について報告し、IIIでは幼児就学支援事業について述べる。

### II 各事業についての報告

電話相談、メールによる相談、面接相談、巡回相談、研修会等への講師派遣を相談部の事業として実施した。地域への貢献事業として、本校所在地H市の就学支援委員会委員、保育課障害児審査会委員を以前より市から委嘱された。また、校務分掌として、幼児就学支援事業「さらさらグループ」を相談部・幼稚園・小学部の担当者で行った。以下、各事業についての概略を報告する。

#### 1. 面接相談・電話相談・メール相談

巡回相談に出かけない日を設け、電話やメールでの相談、面談による相談を行った。面談はのべ50回実施した。

#### 2. 巡回相談

##### 1) 就学前の巡回相談

2006年度にH市保育課から巡回相談の依頼があり、これ以降毎年継続して行っている。市立保育園9園を各園3回以上実施した。午前中に対象幼児の様子や保育の観察をし、午後の午睡中に園内で話し合いの時間を設け、対象幼児の課題や目標、支援方法の確認等を行った。年長児の場合は、後述する就学支援事業「さらさらグループ」に繋がることもある。

また、市内の私立幼稚園から依頼があり、こちらも巡回相談を実施した。対象幼児の様子を観察し、課題や目標、支援方法の確認を園側と話し合った。

##### 2) 学齢期以降の巡回相談

市内小・中学校等の依頼により、小学校のべ42回、中学校4回実施した。昨年度と比較して小・中学校の巡回は縮小した。H市の場合、市教委による市内全学校を計画的にめぐる巡回相談等は実施されていないため、各学校からの依頼に応じるかたちで訪問し相談を受けた。各校の特別支援教育の体制は様々であるが、年度当初に計画を立て、校内委員会の実施日と巡回相談日を重ねた上で出席を依頼してくる学校もあった。巡回相談の内容としては、児童生徒の行動観察からの見立て、支援の具体的な方法について等を各担任、特別支援教育コーディネー

ターに助言した。また、校内の支援会議、ケース会議、保護者の希望がある場合は各学校の要請のもと保護者面談などへの参加も行った。

### 3) 研修会講師

研修会の講師として相談部員を派遣した。市の教育委員会からは初任者研修会と特別支援学級の担任を対象とした研修会の依頼があった。また市内の小学校から校内研修の研修会講師の依頼があった。

## 3. 市との連携

1) H市就学支援委員会委員として委嘱を受け、ケースを担当した。在籍園、学校での行動観察・集団での観察や判定会等の会議にのべ23回出席した。

2) 保育課障害児審査会委員として保育課から委嘱を受け、4回出席した。主に対象児に保育士を加配するかどうかの審議や、その後の対象児の経過などの審議に参加している。

3) H市特別支援教室開設準備委員として委嘱を受け、作業部会を含む12回の会議に参加した。次年度以降の特別支援教室の開設に向けて検討を行った。

4) H市スクールソーシャルワーカー活用事業協議会に2回参加した。

## Ⅲ 幼児就学支援事業

相談部の関連事業として実施している幼児就学支援事業「さらさらグループ」は2004年に始まり、今年で12年目を迎えた。今年度の参加者も含めると卒会生は11期81名を数える。その中には、グループ終了後も連絡を取り合い、ピアグループとして活動している保護者の方々がいる。年々参加希望者の数は増えており、本事業へのニーズが高いこと、また継続的に行ってきたことで地域のリソースとして認知されるようになってきていることが伺える。今年度の幼児就学支援事業の実施事項を以下に報告する。

### 《参考資料 平成26年度さらさらグループ実施事項》

参加者9名 A児：H市在住（6月～） 公立保育園在園（市の保健センターからの紹介）

B児：H市在住（6月～） 私立幼稚園在園（以前にきょうだいが参加）

C児：H市在住（6月～） 公立保育園在園（巡回相談から申し込み）

D児：H市在住（6月～） 私立幼稚園在園（市の福祉機関からの紹介）

E児：H市在住（6月～） 私立幼稚園在園（巡回相談から申し込み）

F児：H市在住（6月～） 公立保育園在園（以前にきょうだいが参加）

G児：H市在住（6月～） 公立保育園在園（保育園からの紹介）

H児：N区在住（6月～） 私立幼稚園在園（区の福祉機関からの紹介）

I児：H市在住（6月～） 私立幼稚園在園（知人からの紹介）

スタッフ：幼稚部（安永・岡崎・小樽・山内）小学部（岡本・仲野）相談部（田口）

学生ボランティア3名登録

### ・6月3日（水） 第1回

○グループ活動 ・さらさらノートづくり（日付を書く シールを貼る） ・自由遊び

- ・おはなしタイム「自己紹介」「うたのリクエスト」（じゃんけん）
- ・ゲーム（ボーリング・黒ひげ・お菓子取り）・おやつ・自由遊び・帰りの会

○懇談会：オリエンテーション

さらさらグループについて グループの目的 今年度取り組んでみたいことの説明 自己紹介

#### ・ 7 月 1 5 日（水）第 2 回

○グループ活動 ・ノートづくり（日付を書く・台紙を切る・のりで貼る・シールを貼る）・自由遊び

- ・おはなしタイム「夏に楽しみなこと」「うたのリクエスト」（じゃんけん）
- ・ゲーム（ボーリング・黒ひげ・お菓子取り）・おやつ・自由遊び・帰りの会

○懇談会：就学・就学相談について

・就学にあたって 特殊教育から特別支援教育へ 就学相談とは 就学までのプロセス

#### ・ 8 月 2 6 日（水）第 3 回

○グループ活動 ・ノートづくり・自由遊び

おはなしタイム：「自己紹介と夏休み楽しかったこと」 OB「自己紹介と小学校で楽しいこと」

- ・ゲーム（伝言ゲーム・神経衰弱・お菓子取り）・おやつ・自由遊び

○懇談会：OBの保護者の話を聞こう「小学校へ入学して」OB 母たち語る

#### ・ 1 0 月 7 日（水）第 4 回 7 名参加 学生ボランティア 3 名

○グループ活動 ・ノートづくり・書字課題・自由遊び

- ・おはなしタイム：「うんどうかいのこと」 うたのリクエスト（多数決）
- ・ゲーム（伝言ゲーム・神経衰弱・お菓子取り）・おやつ・自由遊び

○懇談会：我が子をみつめよう・運動会について・就学時健診について

#### ・ 1 1 月 4 日（水）第 5 回

○グループ活動 ・ノートづくり・書字課題 自由遊び

- ・おはなしタイム：「すきなたべものについて」 うたのリクエスト（多数決）
- ・ゲーム（だるまさんがころんだ・ドーンじゃんけん・お菓子取り）・おやつ・自由遊び・帰りの会

○懇談会：就学時健診を終えて 各自の報告・感想

#### ・ 1 2 月 1 6 日（水）第 6 回

○グループ活動 ・ノートづくり・書字課題・自由遊び

・おはなしタイム：「クリスマス・お正月に楽しみなこと」 うたのリクエスト（多数決）

・ずこうタイム（クリスマスのかざりづくり）

- ・ゲーム（ドーンじゃんけん・お菓子取り）・おやつ・自由遊び・帰りの会 プレゼント交換

○懇談会：現況報告 就学支援シートについて

#### ・ 2 月 3 日（水）第 7 回

○グループ活動 ・ノートづくり・書字課題 自由遊び

・おはなしタイム：「すきなともだち・せんせいについて」・うたのリクエスト（多数決）

・お菓子取り・おやつ・自由遊び・帰りの会

○プレ学校体験 ・学校探検 ・ここはどこ？

○懇談会：就学支援シートについて（渡し方） 発達検査について

#### ・ 3 月 9 日（水）第 8 回

○グループ活動 ・ノートづくり・書字課題・自由遊び

・おはなしタイム：「小学校で楽しみにしていること」

・お菓子とり ・掃除 ・自由遊び ・修了式

○プレ学校体験：教室移動・音楽の授業体験

○懇談会： まとめ 就学支援シートを渡して、さらさらグループに参加して思うこと

### ＜２７年度の特記事項＞

\* 参加者数が９名と多かった。本事業への地域のニーズは高まっているが、希望者が多い場合には市内の他の機関とも連携・分担し、参加幼児とスタッフの実態を踏まえて可能な範囲での実施方法を検討する必要もある。